

# 目 次

1. 災害発生から工事完結まで .....	1
1-1 災害復旧事業関係法令 .....	1
1-2 災害発生から工事完結まで .....	5
2. 災害復旧事業の採択要件及び範囲 .....	10
2-1 採択要件の基本 .....	10
2-2 災害復旧事業の対象（公共土木施設） .....	11
2-3 災害の要件（異常天然現象の基準） .....	13
2-4 適用除外（法第 6 条・1） .....	15
2-5 災害復旧事業の範囲 .....	26
2-5-1 災害復旧事業の定義 .....	26
2-5-2 原形復旧 .....	27
2-5-3 原形復旧不可能 .....	27
2-5-4 原形復旧困難 .....	30
2-5-5 原形復旧不相当 .....	33
2-6 応急工事 .....	39
2-6-1 国庫負担の対象となる応急工事費の範囲 .....	39
2-6-2 応急仮工事の採択基準等 .....	39
2-6-3 査定における応急工事の取扱い .....	41
2-6-4 応急工事例 .....	44
3. 査定設計書の作成 .....	52
3-1 積み上げによる積算 .....	53
3-1-1 査定設計書の作成要領 .....	53
3-1-2 査定設計書の作成要領 .....	54
3-1-3 査定設計書記載例 .....	58
3-1-4 査定設計書作成上の留意事項 .....	61

3-2	総合単価による積算	68
3-2-1	総合単価の作成	68
3-2-2	総合単価の使用	68
3-2-3	その他の留意事項	69
3-3	査定設計書の添付写真	76
3-3-1	添付写真	76
3-3-2	添付写真の簡素化	76
3-3-3	一般的留意事項	77
3-3-4	新技術等の活用	79
3-4	災害査定の簡素化	79
4.	査定業務	81
4-1	査定業務の流れ	81
4-2	実地査定	83
4-2-1	実地査定の流れ	83
4-2-2	災害査定の注意事項	85
4-3	机上査定	88
4-3-1	机上査定の流れ	88
4-3-2	机上査定の注意事項	88
4-4	決定金額等	90
4-4-1	朱入れ	90
4-4-2	失格、欠格（方針第10）	99
4-4-3	緊急順位（方針第11）	100
4-4-4	内未成、内転属	104
4-4-5	分冊、合冊	106
4-5	再調査	108
4-6	査定現場における技術的留意事項	109
4-7	河川環境の保全に配慮した復旧工法	111

5. 橋梁災害等 .....	114
5-1 橋梁災の採択 .....	114
5-2 砂防区域内の準用・普通河川の災害採択 .....	117
(砂防法第3条の2の規定によって同法が準用される天然の河岸)	
6. 改良復旧事業 .....	120
6-1 改良復旧事業の枠組 .....	120
6-2 一定災と災害関連事業 .....	124
7. 災害復旧事例 .....	126
8. 財務省立会制度 .....	135
8-1 立会制度について .....	135
8-2 財務検査要綱 .....	135
8-2-1 財務事務処理要領(1) .....	136
8-2-2 財務事務処理要領(2) .....	137
8-2-3 財務事務処理要領(3) .....	138
8-2-4 財務事務処理要領(4) .....	139
9. 災害査定のがまえ .....	140
9-1 査定時における検査官の心得 .....	140
9-2 現場申請主義 .....	141
9-3 査定官回し .....	142
9-4 随行員の役割 .....	142

—参考資料—

1. 査定官セルフチェック .....	143
2. 災害復旧事業関係法令 .....	150
3. 用語の解説 .....	157
4. 参考図書 .....	163